サッカー部々報

2020年10月号

朝晩の冷え込みが厳しい季節となりましたが、OBの先生方におかれましてはいかがお過ごしのことでしょうか。

＜近況報告＞

これまで広島大学医学部サッカー部としての全ての活動が禁止されておりましたが、10月中旬にようやく大学側から部活動の許可が出されました。10月21日(水)に、部活動が休止して以来初めての練習を段原中学校で行いました。

部活動の再開にあたって、部長の安達伸生先生ならびに顧問の中前稔生先生にご協力をいただきましたこと、誠に感謝申し上げます。この状況下でサッカーをできることに感謝して、部員一同励んでまいります。

＜活動の制限について＞

現時点での活動の制限について説明致します。

●医学実習の前後二週間及び実習中は部活動に参加してはならない。

●対外試合(練習試合を含む)は行ってはならない。また、外部の団体との交流自体を禁止とする。

●活動再開計画書に記載した内容の範囲内で活動すること。(感染拡大防止のために、広大医学部サッカー部の活動場所を段原中学校に限定して活動再開計画書に記載したため、しばらくは段原中学校でしか練習をすることが出来ません。今後は、その計画書の上書きを検討していきます。)

＜新入部員について＞

ようやく練習が再開されたため、現在新入部員の確保に向けて練習の参加や見学を呼び掛けております。１１月１６日を新入生の正式入部の期限として設定しましたので、今後新入部員の詳細について決まりましたら部報にてお伝えします。(現在も新入生歓迎会を行うことは許可されておりません。)

＜幹部学年の変更について＞

学Ⅳの12名と保Ⅳの1名が引退され、学Ⅲの吉本が新たにキャプテンとなりましたが、学Ⅲの学生は実習による制限のため現時点では全く部活動に参加できないこと、忙しい中最上級生が幹部を担うことは難しいのではないかという声が前から上がっていたことを理由として、幹部学年をさらに下の学年である学Ⅱの代に引き下げることになりました。それに伴い、学Ⅱの青木が新キャプテンとなりました。

＜新キャプテンの挨拶＞

この度広島大学医学部サッカー部のキャプテンを務めさせていただく事になりました、 学Ⅱの青木奨宏と申します。

まず初めに、昨シーズンの中国大会のご支援、練習・飲み会等へのご参加、そして多大なるご寄付をいただき誠にありがとうございました。

今年は中四国大会、西医体ともにコロナウイルス感染拡大の影響で開催することが出来ず、例年とは全く違う運びとなりました。仕方のないこととは存じておりますが、どんな団体も自粛を余儀なくされ、多くの人にとって息詰まる日々が続いているように思います。特に、これまで広大医学部サッカー部のために長い間尽力されてきた部員の方々が、この期間に引退を余儀なくされてしまったことはとても心が痛いです。

しかし、部長の安達伸生先生ならびに顧問の中前稔生先生のご協力のもと、ようやく広大医学部サッカー部としての活動が許可されることとなりました。再び全力でサッカーに取り組める環境をいただいていることに、感謝しかありません。

今シーズンは部員の特性を考慮し、現代サッカーの形を理想とした、よりダイナミックな走力を活かしたサッカーを部員一同で共有して形作っていきたいと考えております。部員の人数がかなり減り、現時点では紅白戦すら行うことが出来ないようなチーム状況ではございますが、各々が自覚を持ってさらに成長するチャンスと捉えて、チーム一丸となって日々の練習に取り組んで参ります。

最後にはなりますが、私達がサッカーをできるのは、これまで広大医学部サッカー部を支えてこられたＯＢの先生方のおかげです。この状況下でサッカーをできることに感謝し、部員全員が一丸となって全力で取り組んで参りますので、変わらぬご支援ご声援の程、宜しくお願い致します。

＜今後の予定＞

10 月 21 日（水）	練習	19：00～	段原中学校
28 日（水）	練習	19：00～	段原中学校
11 月 2 日（月）	練習	19：00～	段原中学校
9 日（月）	練習	19：00～	段原中学校
16 日（月）	練習	19：00～	段原中学校
30 日（月）	練習	19：00～	段原中学校

※11 月 30 日(月)に、引退された学Ⅳの 12 名及び保Ⅳの 1 名の引退試合を行う予定です。